

目標達成計画

作成日 : 平成 22年 1月 15日

評価結果

市町村提出日 : 平成 22年 1月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期に向けての体制や対応の指針ができていない。	重度化や終末期に向けての体制の整備と指針の明確化。	ホームで出来る事出来ない事を明確にし、終末期の対応の指針を定めると共に、早い時期に本人、家族の意向を確認する。また実施に向けマニュアルを作成し職員等関係者の知識を高めていく。	6 か月
2	35	毎年消防署に依頼したり、自主避難訓練を利用者も参加しているが、夜間の災害に不安がある。	夜間の災害を想定した避難誘導訓練の実施と知識や技術を身につける。	毎年実施している避難訓練と、夜間を想定した通報、職員召集、避難誘導訓練を具体的にを行い、問題点を次回の訓練に活かしていく。また近隣住民の協力も今まで以上をお願いしていく。	12 か月
3	26	介護計画書の見直し周期と時期が明確でない。	介護計画書の見直し(更新)周期と時期を明確化する。	介護計画書の見直し時期を明確にし目標項目ごとの評価を3ヶ月毎に行い現状に即した介護計画を作成していく。	6 か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。